

広報 くりやま — KURIYAMA —

四季を告げる里山があり、あたたかな人が集まるまち

令和8年

1

January 2026

Vol.1396

表紙

角田に響く読み手の声

集中！子どもたちが下の句かるたで真剣勝負

特集

まだまだ活かせる 地域資源としての空き家再生

さらなる成長・飛躍を遂げる一年に



栗山町長 佐々木 学

新年あけましておめでとうございます。栗山の皆様には、令和8年の輝かしい新春をご家族と共に健やかに迎えられることと、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、自民党の高市総裁が女性初の内閣総理大臣に就任されたほか、大谷翔平選手が3年連続4度目のMVPを獲得するなど、国内外で明るい話題がありました。

一方で、日本列島各地で台風や地震、豪雨など大規模な自然災害が頻発したほか、災害級の猛暑や相次いだ熊の被害など、改めて自然の脅威を思い知らされた一年でもありました。

本町におきましても、基幹産業である農業において、春先の長雨、夏場の猛暑など昨今の気象変化により、主要な畑作物が大きな影響を受けましたが、生産者皆様のご努力により、基幹作物の水稲については平年並みの収量を確保することができました。

また、13万人もの来場者で賑わった「栗山秋まつり」をはじめとする三大祭りや、過去最多となるランナーにエントリーいただいた「第4回くりやまハーフマラソン」など、多くの町民や関係者の皆様のご協力のもと、いづれも盛会に開催することができました。

町政におきましては、長年の懸案であった「栗山赤十字病院」の建替工事が完了し、昨年11月から新病院での診察が始まるなど、南々空知の医療拠点として新たなスタートを切りました。また、子どもたちの公平・公正な学習環境を第一に、学校関係者等による再編準備委員会や役場内プロジェクトチームを設置し、町内3小学校の統合に向けて協議を開始したところです。

さらに、商店街のカード会が実施する「くりやまネイポジポカード事業」に合わせ、商店街の活性化と経済の地域内循環を図る「栗山町行政ポイント事

業」などの新たな取組もスタートしたところであり、町政課題の解決に向けた一つひとつの取組が、今、ようやく実を結ぼうとしております。

本年は、町民・議会・行政が一体となって創り上げた、まちの最上位計画「第7次総合計画」前期実施計画の最終年を迎えます。これまで積み重ねてきた取組の成果を確実なものとし、令和9年度からの後期実施計画へと力強くつなげていく、正念場の年となります。

また、持続可能な除排雪体制の確立や、減便廃線が続く地域公共交通の確保、さらには、南部地域における医療供給体制の確保、雇用の場の確保に向けた企業誘致の推進など人口減少・少子高齢化に起因する新たな町政課題も山積してきております。このような厳しい状況下ではありますが、揺るぎない信念と気概を持って果敢に挑戦し、まちの将来像「みんなが元氣なまち」の実現を目指してまいります。

輝かしい新年が、今年の干支「丙午（ひのえ・うま）」の謂れのとおり、「さらなる成長・飛躍を遂げる一年」となるよう、職員と一丸となって町政を進めてまいりますので、町民皆様の一層のご支援とご協力をお願いいたします。

結びに、本年が町民の皆様にとって明るく健やかな一年となるよう心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。

町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。

令和8年の幕開けにあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。また、日頃より議会運営に対し、町民の皆様から暖かいご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、夏の記録的な猛暑により、私たちの生活や社会経済活動に深刻な影響があったことで、地球温暖化対策に一層取り組んでいかなければならないと実感した年だったのではないのでしょうか。そして、戦後80年という大きな節目の年でもありました。戦後の荒廃した国土を復興し、経済的発展と成長にご尽力されてきた先人に敬意と感謝の気持ちを表し、平和を築くことの尊さを次代を担う世代へしっかりとつないでいくことが私たちの責務であると改めて胸に刻んだ年

でもありました。

さて、本町においては、基幹産業であります農業は、春先の長雨、夏の高温と干ばつによる厳しい自然条件に見舞われましたが、農業者皆様の様々なご努力により無事に収穫を終えられ、さらにはJAそらち南「ゆめぴりか」生産組合のお米が第10回ゆめぴりかコンテストで最高金賞を受賞したことは、誠に喜ばしい出来事でありました。

また、商工業においては、商工会議所をはじめ事業者の皆さんが創意工夫を重ね、地元食材を生かした商品開発や観光イベントを開催するなど、賑わい創出に取り組み、まちの元気を支えておられました。議会といたしましては、物価高騰や各業界の人手不足に伴って先行きへの不透明感が強まっている情勢ではありますが、町民の皆様

農業経営、地域経済の安定に向けた政策や支援の在り方について、しっかりと議論を重ねてまいります。

議会では、「栗山町議会基本条例」が制定されてから20年を迎える年でもあります。平成18年に全国に先駆けて制定されたこの条例は、「町民とともにある議会」を掲げ、開かれた議会運営を進めるための理念と仕組みを定めたものです。議会報告会や町民との意見交換、情報発信の充実など、町民参加の議会を目指して取り組みを重ねてまいりました。20年の歩みを振り返りつつ、これまで培ってきた経験を礎に、これまで以上に町民の皆様と対話を重ね、栗山の未来のために時代に即した議会改革を進めてまいります。

また、今年の干支は「丙午（ひのえ・うま）」です。「丙」は太陽が昇りきり万物を照らす姿、「午」は勢い盛んな時を意味すると言われます。陽の気が満ち、活力にあふれるこの年にふさわしく、停滞を恐れず、新しい挑戦に踏み出す気概をもって一年を歩んでまいりたいと考えております。

結びに、町民の皆様にとつて希望に満ちた明るく健やかな年でありますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶いたします。



栗山町議会議員 鵜川 和彦

議会改革20年、町民とともに築く栗山の未来

健賀新年

本年も
よろしくお祈りします

町長 佐々木 学
副町長 橋場 謙吾
ほか職員一同

議長 鵜川 和彦
副議長 齊藤 義崇
議員 置田 武司

大 山 雅世
堀 櫛 則俊
鈴 木 千逸
佐 藤 則男
齊 藤 隆浩
藤 本 光行

農業委員会
会長 鳥村 正行
同代理 塚本 政紀
監査委員 谷田 進太郎
藤本 光行

教育委員会
教育長 吉田 政和
同代理 井上 博幸
選挙管理委員会
委員長 鈴木 英雄
同代理 古林 義弘

公平委員会
委員長 坂口 由紀子
委員 越前谷 徹
三上 勝

国民健康保険運営協議会
会長 片山 肇
同代理 田中 秀典
都市計画審議会
会長 梶澤 勝則

社会教育委員
委員長 木藤 浩二
副委員長 田村 賢治
副委員長 原田 優司
スポーツ推進委員
委員長 高石 賢治
副委員長 松本 達也



栗山町の空き家の現状

空き家バンク登録件数

令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
15件	19件	20件	54件

空き家相談件数（買いたい人）

令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
42件	57件	26件	125件

買いたい人の活用目的の割合 （令和4年度～6年度の合計）

事業目的 37%	投資	8%
	店舗	13%
	その他	16%
居住目的 63%	町内で引っ越し	26%
	町外から移住	37%

栗山町には、空き家所有者と空き家を求める人をつなげる「栗山町空き家バンク制度」があります。空き家バンクの物件登録は過去3年間で54件ありましたが、空き家探しの相談件数は125件と、登録件数を大きく上回る状況です。

相談内容は、ご自身の居住目的だけではなく、住居以外での活用希望が約4割となっています。飲食店の開業や宿泊施設、さらには購入した空き家をリフォームして売却や賃貸を目的としたものなど、多様な需要があります。

また、戸建ての賃貸物件は比較的早く借り手がつくのが現状です。宿泊施設として活用される住宅も少しずつ増えてきています。こうした状況から、空き家は地域の大切な資源として活用が期待されていると言えます。

空き家を所有することになったら

空き家が増加した要因の一つに、子ども世代が親の建てた家に住まなくなったことがあげられます。令和6年の法改正で相続登記が義務化されました。これに伴い、当事務所への登記手続きのご依頼は体感で2～3割ほど増加しています。

家を相続することになったにもかかわらず長期間放置してしまうと、空き家の利活用や処分を検討する際に、相続人調査だけで多くの手間と費用がかかります。相続人の中に行方不明の方がいたり、連絡が取れても協力が得られなかったりする例もあり、後の世代に大きな負担が生じる可能性があります。

過去には、売買契約がほぼ成立し、測量などの準備もすべて整った段階で、ご高齢だった所有者が亡くなられ、手続きに大きな負担が生じたケースもありました。相続した住

宅はなるべく早く手続きをした方がスムーズです。

また、過去に取得した謄本を含め、相続手続きに必要な戸籍などの書類は、とっておくことをお勧めします。住宅に関する書類も同じで、契約書や図面、建築許可証なども保存しておく手続きに役立ちます。

さらに、あらかじめ任意後見人を選任し公正証書を作っておくことで、子の負担を減らすこともできます。事前の備えに、エンディングノートの活用もおすすめです。

相続について話すことに抵抗を感じる方もいらっしゃるかと思います。が、将来ご自身の住宅をどうするか考え、ご自身やご家族のために、一度ご家族で話し合う機会を持つていただければと思います。



石岡浩一事務所
司法書士 石岡浩一さん



▲札幌法務局発行のエンディングノートはこちらから閲覧できます。

地域資源としての 空き家再生

まだまだ活かせる



空き家は管理がされないことも多く、所有者が不明となつて、近隣住民に迷惑がかかるなど、地域課題となっています。令和5年度に行った調査で、栗山町には約300戸の空き家があることが分かりました。同時に行つた空き家所有者アンケート調査では、「どうしたらいいか分からない」、「住む予定もないが手放したくない」など、今後の方向性が決まっていないとの回答が多くありました。

空き家を手放したいと考えていても、「なにかから始めたらいいのか分からない」、「そもそもこの家を利活用したい人が現れるのか」、「費用は？」という不安から、先に進めないケースも多くあります。

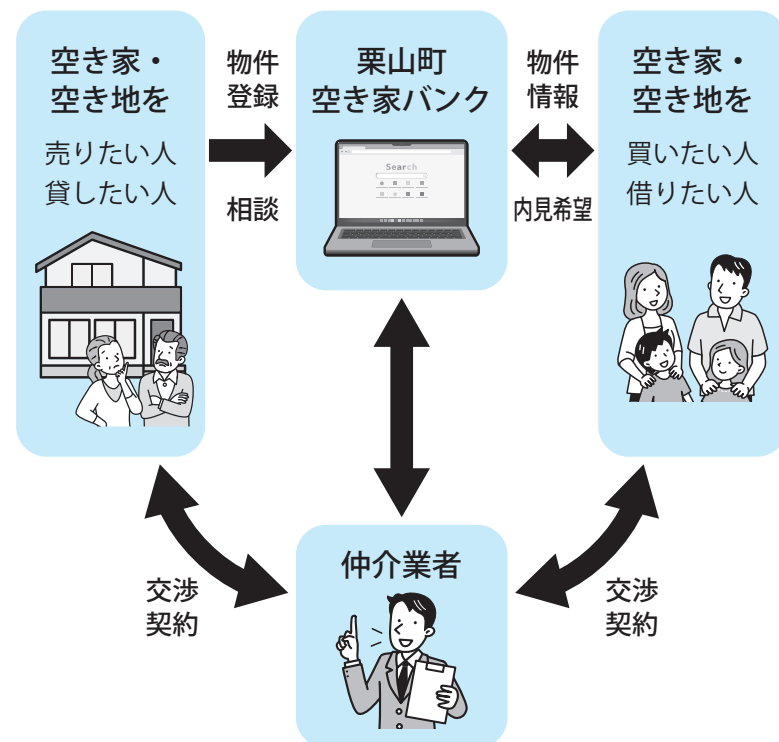
空き家の活用に着目し、事業用途で活用されている方を中心にお話を伺い、中古物件だから実現したことなく、「空き家の可能性」や「栗山町の不動産ニーズ」などについて探り、空き家が利活用されることでまちにどんな影響があるのか、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。



※このページは都合により
インターネット上での公開
ができません。

※このページは都合により
インターネット上での公開
ができません。

空き家バンクのしくみ



●登録から契約まで

- ①問い合わせ（電話・メールなど）
- ②申請書類提出（写真撮影や、間取り図の作成などお手伝いします）
- ③空き家バンク登録（町と、道のバンクにも登録されます）
- ④購入希望者から問い合わせ、内見
- ⑤交渉・契約

●助成制度

- （空き家所有者支援制度）
空き家利活用制度
- ①空き家家財等処分助成
（町内業者利用で処分に要した費用）
最大10万円
 - ②空き家リフォーム助成
（町内事業者利用でリフォーム工事費用）
最大20万円
 - ③空き家解体工事費助成
（町内事業者で解体した費用）
最大30万円

空き家Q&A

売却・賃貸できるかな？

町では買主・借主を探すお手伝いをしています。空き家バンク制度もその一つです。まずは栗山町役場へお問い合わせください。

空き家になってしまったら？

人が住まなくなった家は、換気がされない、冬季は暖房が入らないことで水道管の凍結や屋根の雪による躯体の損傷など、建物の老朽化の進行が早まります。資産価値が下がらない内に、『売却』『賃貸』など、早めに活用しましょう。

町がなんとかしてくれる？

町が、空き家の管理をしたり、寄附の受け入れをすることは、ほとんどありません。住宅の活用や解体の支援制度がありますので活用ください。



栗山町空き家アドバイザー
宅地建物取引士
ひろおき 森 大起

森 大起

私が一緒にお手伝いします！

私が受けている空き家相談の中で、「古い家だから解体しようと思っていた」と言う方が比較的多い印象を受けます。しかし、解体する前に、建物の活用を検討してほしいという思いがあります。更地よりも建物付きの土地のほうが買い手が付きやすいという傾向にありますし、解体せずに売却できれば、解体費用もかかりません。建物付きで売りに出してみても、売れなければ解体するといったように、段階を踏むことをおすすめしています。また、栗山町の中古物件は、需要があると感じています。本特集で取り上げた事例のほか、空き家を活用して新しい店舗をオープンした例も増えています。町内の空き家が活用されれば、所有者、買主、近隣住民、そして栗山町全体にメリットが生まれ、明るい未来を創造することができるとは思っています。

まずはご相談を！

【問い合わせ】定住推進課 ☎ 73-7521 E-mail: teijuusuishin-ka@town.kuriyama.hokkaido.jp

空き家が地域で活用

札幌市在住 吉岡さん



相続した実家を空き家バンクに登録し売却することができました。相続した家は、両親が亡くなってから、1年半近く空き家になっていました。冬は屋根からの落雪で窓ガラスが割れることが何度もあったり、夏は庭の草木を刈らなければいけなかったりと管理が大変でした。家を売却するため、まず始めたことは家財整理です。家の中には、業者が悲鳴を上げるくらいの家財があり、とても苦勞しまし

た。役場に相談し、空き家家財処分費用の助成を受けることができてありがたかったです。空き家バンクに掲載してもなかなか売れないと話す人もいて心配していましたが、登録してすぐに買い手が見つかったので良かったです。親の残した家が民泊施設に生まれ変わり、地域で活用されとても嬉しく思います。

空き家を自宅兼カフェにしました



千葉県に住んでいたころ、北海道で陶芸カフェをやりたいと思い、勤めていた会社を退職して、カフェ・陶芸教室・自宅を一体で構えられる拠点を探していました。はじめは新築やコンテナハウスを建てることも検討しましたが、物価高騰で費用が膨らみ断念。中古物件を購入し、リフォームする方向へ切り替えました。新築に比べ手間は3倍かかったものの費用は3分の1に抑えられました。また、自分で壁塗りや、タイル貼り、棚作りなどをして、楽しみながら理想の店舗兼住宅を手に入れることができました。

会いから縁が広がっています。近所の方に紹介された高校生ながらに農業もしている中仙道（なかつま）さんの畑では野菜を収穫させてもらい、カフェで提供しています。他にも、近隣農家さんの農作物を使わせていただいたり、教えてもらった湧き水でコーヒーを提供したりと、地域の皆さんと温かな交流が生まれました。こうした経験から、人とのつながりやコミュニケーションの大切さを再認識しました。サラリーマン時代は会社以外の人と接する機会が少なかったため、この地域で広がるさまざまな交流に大きな価値を感じています。



ねこトラまえ陶芸Café

店主 ロクさん（通称）

「議会の動き」

令和7年度栗山町議会12月定例会議で次の議案が審議されました。

(12月9日招集)

議案

令和7年度栗山町一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出予算に、690万5千円を追加し、総額を1億4079万6千円とするものです。主な内容は、子どものための教育・保育給付費の追加などに係る補正です。

令和7年度栗山町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算に、4万8千円を追加し、総額を13億3044万8千円とするものです。主な内容は、印刷製本費の追加に係る補正です。

令和7年度北海道介護福祉学校特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算に、31万1

千円を追加し、総額を1億1242万円とするものです。主な内容は、学校設備の修繕料の追加に係る補正です。

令和7年度栗山町介護保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算に、344万6千円を追加し、総額を14億7124万9千円とするものです。主な内容は、施設介護サービス給付費の追加などに係る補正です。

令和7年度栗山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算から、463万2千円を減額し、総額を2億5660万8千円とするものです。主な内容は、後期高齢者医療広域連合負担金の減額などに係る補正です。

令和7年度栗山町水道事業会計補正予算(第3号)

債務負担行為について、水道施設管理委託業務を来年4月より開始するため年度内に入札をすることか

ら、限度額として4697万円を設定するものです。

令和7年度栗山町下水道事業会計補正予算(第2号)

債務負担行為について、下水道関連施設維持管理監視委託業務を来年4月より開始するため年度内に入札をすることから、限度額として257万4千円を設定するものです。

栗山町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

栗山町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

栗山町選挙公報発行条例及び栗山町議会議員及び栗山町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

栗山町立学校設置条例の一部を改正する条例

栗山町立学校施設使用条例の一部を改正する条例

以上2件は、学校再編に関する調査特別委員会に付託されました。

栗山公園に係る指定管理者の指定について

株式会社たかはしダリア
代表取締役 高橋 和則

栗山町社会教育施設等に係る指定管理者の指定について

株式会社日東総業
代表取締役社長 山本 秀一

栗山町体育施設に係る指定管理者の指定について

シンコースポーツ北海道株式会社
代表取締役 石崎 健太

栗山町栗山ダムパークゴルフコースに係る指定管理者の指定について

クリーンセンター株式会社
代表取締役 鶴川 昌久

栗山町図書館に係る指定管理者の指定について

特定非営利活動法人くりやま理事長 太田 宏幸

栗山町いきいき交流プラザに係る指定管理者の指定について

社会福祉法人栗山町社会福祉協議会
会長 檜崎 忠彦

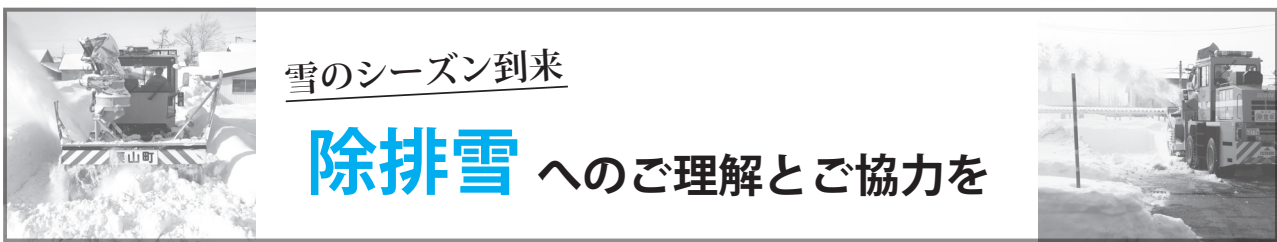
同意・諮問

公平委員会委員の選任について

公平委員会委員として、三上勝氏(松風3)が同意されました。任期は令和7年12月22日から令和11年12月21日までの4年間です。

人権擁護委員の推選について

人権擁護委員として、岡山美智子氏(朝日3)が同意されました。任期は令和8年4月1日から令和11年3月31日までの3年間です。



雪のシーズン到来

除排雪へのご理解とご協力を

「令和7年度除排雪事業在り方検討会議」のテーマ(課題)

この会議は、除排雪作業に従事する方や地域の代表者など20人で構成され、栗山町の除排雪に関する課題の意見交換や、持続可能な除排雪体制について検討しています。今年度は「地域と行政の連携」をテーマに、情報発信の強化や地域のニーズ把握などについて協議を行いました。



除排雪事業在り方検討会議の様子

地域と行政の連携

今年度は地域(町内会など)への除排雪事業説明会や先進地視察(名寄市、東川町)、雪対策庁内検討委員会(※)の設置などに取り組みました。

今後は地域での自助・共助意識がさらに高まるよう、次の3つの柱で取り組んでいきます。

※冬の課題に対し、庁内連携で情報共有・対策を協議します。

- ★ **積極的な情報発信** 町民の皆さんの理解を深めます。
- ★ **町民ニーズの把握** 地域ごとの困りごとを把握します。
- ★ **対話機会の創出** 町民の皆さんと対話し、共に解決策を探ります。

検討会議では、令和5年から3年間検討を重ねてきた成果と今後の行動計画をまとめた持続可能な除排雪体制に関する提言書を町長へ提出予定。(4月～5月頃には町民の皆さんにも公開予定)



東川町との意見交換(視察)

町民の皆さんへのお願い



玄関先の置き雪処理にご協力を

通行の支障がない深夜から朝の間に安全・効率的な「かき分け除雪」を行っています。道路の雪を左右に寄せるため、ご不便をおかけしますが、家の出入り口前の雪の処理にご協力をお願いします。

【除雪に関する問い合わせ】建設課土木・管理グループ ☎ 73-7513

※除雪に関する問い合わせは各町内会長・自治会長を通しての連絡にご協力ください。



除雪車との事故に注意!

除雪車には死角があり、運転手からは周囲にいる人が見えない場合があります。そのため、近づくことは大変危険です。走行時は車間距離を空け、作業中の道路脇での雪遊びは絶対にやめましょう。

最新ニュースをお届けします！



No.214

今年はさくら・マロンの年です



さくら

マロン

本年も栗山公園を宜しく願いいたします。

さて、今年はいま年ということで、ポニーのさくら・マロンのおはなしです。

さくら(26才)もマロン(23才)も栗山公園では長年愛されている人気者。昔から人懐っこくて、変わらない愛嬌で可愛がられていますが、もう、すっかりおばあちゃんなのです。見た目は元気そうに見えますが、昨年は体調を崩すことが多く、パクパクタイムのお休みもしばしば…。大好物のニンジンも健康維持のためにセーブ…。

それでも、みなさんにあたたかく見守られ、声をかけてもらいながら、少しずつ元気を取り戻しています!!

来春も元気な顔をお見せできるよう、寒い冬をスタッフと共に乗り越えようと思います。

いつもと変わらず、優しくしてあげてくださいね♪

【問い合わせ】栗山公園案内所 ☎ 72-0706

指定管理者 株式会社たかはしダリア

【最新情報を簡単アクセス】

★栗山公園公式ホームページ

<http://t-daria.com/parktop>



No.42

明治33年の新聞資料に見る新年の栗山

新しい年を迎えました。年の初めに、今から126年前の明治33年の新聞から、栗山の歳末と新年の様子を伝える記事を、ルビ付きの「原文」のままお届けします。この年は角田村(栗山)に役場が開設され、その後の栗山発展の基盤となる水田造成の灌漑用水工事も落成。地域の一層の飛躍が期待される年となりました。

「角田村の歳末新年」『北海道毎日新聞』明治33年1月6日

◎一日は別段各地方と異なりたる事なれど、舊臘以来金融逼迫なりし為めか、目立ちたる廻禮もなく、又初荷もなかりし二日の初売は各商人申合せは、までの如く到着順にて景品を出すことを廃し、金高にて景品を出すこととし…(略) ▲



角田村の新聞記事(明治33年)

歳末の雪の多き為めか、将た融の必迫せる故か、一向に金出なく各商店は寂寥たり ▲去る三十日夜半、角田村字アノの空小屋に何者か放火せしものありとは物騒 ▲水田用水工事は風雪をも厭はず工夫を督励せし結果最早大略出来し目下僅に二十五鎖を餘すのみなれば落成を告ぐるも近きにあるべし ▲戸長則武鐵焦氏は水路工事費不足を告げた為め、勸業銀行へ借増の件にて上京中なりしが、此程用済歸村せり

町史の隠れ家

町史資料調査室・研究員 青木 隆夫

YouTubeで歴史コンテンツ公開中!



町史資料調査室 ☎ 76-7820



No.7 「キッズスペース」を新設しました

10月より新しくキッズスペースを設置しました。絵本やおもちゃを用意し、床にはやわらかいマットを敷くなど、小さなお子さんと保護者の方が安心して過ごせる環境を整えています。

天候に左右されずに遊べる屋内スペースなので、「ちょっと遊ばせたい」「休憩したい」という時にもぴったり。親子でゆったり過ごすひとときにぜひご利用ください。

また、くりふとに立ち寄った際のひと休みや、親子同士の交流の場としても気軽にご利用いただけると嬉しいです。

【開館時間】9:00～22:00(月曜休館、変動あり)

【所在地】中央3丁目154-1(栗山駅南側)

【電話番号】栗山煉瓦創庫くりふと ☎ 76-9945



Web



Facebook



Instagram



栗山高校女子野球部活動支援員

もとよし わかな 本吉 若菜 隊員

栗山町 × 女子野球

栗山高校女子野球部活動支援員としてコーチをしている、本吉です。今年度で協力隊3年目となります。

今年度は、全国全道各地から新たに選手9人が加わり、総勢40人での活動となりました。昨年も女子野球後援会をはじめ、地域の方々にもさまざまな形で支えていただき、選手たちはとても素晴らしい環境で学校生活や部活動生活を送ることができ、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

引退する選手たちを初めて送り出すことができました。選手たちはみなさんの支えのおかげで、栗山高校でしかできない経験



◀北海道栗山高校女子野球部(公式)の様子を日々発信中!

@KURIYAMA_W.BASEBALL

験をできたと思います。この経験が今後にも繋がり、栗山高校での思い出としてみんなの心に残るものとなります。

SNSや広報誌を作成し、栗山高校女子野球部の魅力発信も行っています。広報誌は、教育委員会など町内さまざまなところで掲示していただいていますので、ぜひご覧ください。

今後も栗山高校女子野球部の指導業務をはじめとした活動支援体制のさらなる充実化に取り組んでいきますので、栗山高校女子野球部の応援をよろしくお願いいたします。



ルーキー、飛び立つ！

栗山中学校の1年生が全国へ

12月15日、沖縄県で開催される「JAL沖縄第5回ルーキーズベースボールカップ」への出場を決めた岩見沢リトルシニア球団に所属する栗山中学校の選手4人が、佐々木学町長を表敬訪問しました。選手たちは「たくさんヒットを打ってチームに貢献したい」などと意気込みを語りました。



地域で仲良く健康づくり

第19回継立健康フェスティバル

地域の健康づくりと交流を目的とした南部地区の恒例行事「第19回継立健康フェスティバル」（継立健康づくり推進員・継立まちづくり協議会主催）が11月30日、南部公民館で開かれました。継立まちづくり協議会の喜多村茂広会長は「健康づくりの意識を高め、体を動かす習慣を身につけましょう」と呼びかけました。



社会教育委員として10年

社会教育委員表彰

社会教育委員の田村賢治さんと太田逸郎さんが、永年の社会教育委員としての功績が認められ、北海道永年勤続功労社会教育委員表彰を受賞し、11月21日、吉田政和教育長へ報告に訪れました。吉田教育長は、「永年、地域の社会教育活動に尽力いただきありがとうございます」と感謝の意を述べました。



地域住民との交流

栗山高校生が手作りカレンダーをプレゼント

11月18日から21日にかけて栗山高校（坂上大介校長）の3年生が、手づくりカレンダーを老人クラブの皆さんに配布しました。生徒たちは松栄町内会集会所などでカレンダーを手渡し、ゲームなどで交流。受け取った方からは「毎年、茶の間に飾って使っています」と喜びの声が聞かれました。



美味しいお米を子どもたちに

給食米寄附

12月8日、そらち南農業協同組合（山本博行代表理事組合長）より学校給食用の米、半年分に相当するななつぼし3,150kg、JAそらち南ゆめびりか生産組合（賀集謙一組合長）よりゆめびりか300kg、JAそらち南減農薬米生産組合（塚本政紀組合長）よりななつぼし200kgが町に寄贈されました。

それぞれの組合は、品質の良いお米を栗山の子に食べてもらおうと、学校給食用として毎年、米を寄贈しています。

佐々木学町長は「栗山の未来を担う子どもたちのために10年以上にわたる寄贈をありがとうございます。食に対する感謝の気持ちを子どもたちへ伝えていきたいと思います」と感謝を述べました。



消防力の強化に

栗山消防団に消防指令車を寄贈

松原産業株式会社（松原由典代表取締役社長）が栗山消防団に消防指令車を寄贈し、11月28日、栗山天満宮で納車式が行われました。同社は本町の消防力強化のため、過去にも車両などを多数寄贈されてきました。納車式には佐々木学町長をはじめ関係者12人が参加し、社内で厳粛な雰囲気のもと交通安全を祈りました。



育てた稲わらを使って

継立小学校でしめ縄づくり

継立小学校（川元海洋校長）で11月20日、稲作体験学習の一環として「しめ縄づくり」が行われました。株式会社斉藤ファームの斉藤今日子さんが稲に関する雑学や、しめ縄の作り方を紹介。この日は地域参観日でもあり、大人と一緒に作った華やかな縁起物をつけたしめ縄はそれぞれの家庭で年末に飾り付けられる予定です。





ごみ出し 冬期間のお願い

町では大雪や吹雪にかかわらず、ごみ収集を行っています。本格的な降雪期を迎え視界不良や悪路により収集が遅れることがあります。冬期間でも安定した収集が行えるよう、次の点について皆さんのご協力をお願いします。

悪天候の日はごみを出さない

①強風の日、ごみ袋の飛散による事故誘発を避けるため、可能な範囲で排出を控え次回収集日に回しましょう。特に青のプラ

ごみ散乱の対策をお願いします

スチック類の袋は大きさの割に軽いのでご注意ください。
②新聞紙や段ボールは資源として売却していますが、濡れてしまうと売却ができません。天候を見ながら、資源物が濡れないよう排出をお願いします。

冬はガラスや動物のエサが少なく、生ごみを狙ってごみステーションが荒らされることが多くなります。荒らされてしまうと、ごみが散乱し美観を損ないます。また、ごみ収集にも支障をきたし収集の遅れにつながります。ごみステーションではごみが散乱しないように次の対策をお願いします。

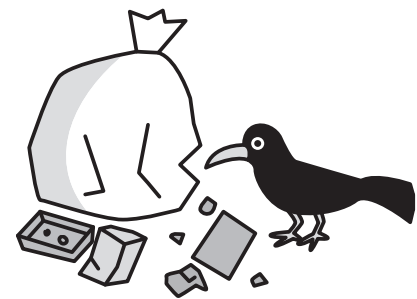
●金属製ごみステーションの場合

①ごみステーションの中に衣装ケースや発泡スチロールの箱を入れ、生ごみが入っている袋を守りましょう

②ステーション側面や底部に板を張りましょう

●ネットを使用している場合

ネットは金属製に比べガラスや動物に対してとてもぜい弱です。
①ガラスのくちばしが通らない細かな網目のネットを使用しましょう



- ②生ごみの入った袋がはみ出さないよう、ネット全体で覆いましょう
- ③ガラスや動物にネットを持ち上げられないよう、レンガ・鎖などで重しをしましょう
- ④生ごみ中心の袋は、折りたたみのBOXなどに入れガラスや動物から守りましょう
- ⑤生ごみを冷凍庫やベランダでガチガチに凍らせたり、内袋として厚手のビニール袋に分けて入れるなど、ガラスや動物に簡単に取られないようにしましょう

※ごみ袋を前日に出す人が見受けられます。ガラスや動物の被害を防ぐためにも当日の朝、8時30分までに出すことを厳守してください。

生ごみ処理機の購入費補助をしています

ガラスや動物が狙う生ごみを減らすことができれば、その被害も少なくなります。町では、生ごみを乾燥させる「生ごみ処理機」や、「コンポスト」の購入費補助を行っています。この機会にぜひ検討ください。

◆対象

- ・町内に住所を有する世帯主
- ・1世帯1台まで
- ・令和8年3月31日までに町内の販売店で購入したもの

◆申請方法

購入後、申請してください。審査後、指定の口座に振り込みます。

◆申請に必要なもの

①印鑑

②領収書（購入した店舗が発行）

③購入した商品のカタログ

●生ごみ処理機

◆要件

電動式または手動式で機械的に水分の調整を行い、生ごみを堆肥化または減量できるもの

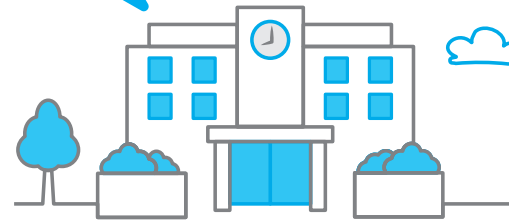
◆補助金の額

補助対象経費の1/2
(限度額 25000円)

※コンポストは限度額5000円

栗山学び隊 / 介護福祉学校

Vol. 68



介護福祉学校と栗山高校を隔月で取材！
学べることのありがたさ



みうら 三浦くるみさん (1年) すずき 鈴木しょう吾さん (2年) いしい 石井あやめ彩女さん (2年)

社会人経験を経て介護の道を目指し、公共職業訓練制度を利用して介護福祉学校に入学した2年生2人と、AO入試を利用して入学した1年生に取材をしました。

学業に専念できる環境

公共職業訓練制度を利用して入学した石井さんは「介護の道に進もうと思った時、いろいろな学校を調べましたが、地元でもあり、支援制度が充実しているこの学校を選びました。また、実習や模試などへの手厚いサポートがありがたいです」と話します。すでに高齢者施設への就職が決まっているので、今は、国家試験勉強に専念しているそうです。



若者から刺激をもらい 楽しい学生生活

現在、就職活動中で福祉施設への就職を希望している鈴木さんは「2年間、毎月失業手当が支給されるので経済的にありがたいです。また、自分の子どもよりも若い人たちと一緒に勉強をすることで、日々、良い刺激を受けています」と話しました。また、今月の25日に控えている国家試験については、これまで受けた模擬試験は7回とも、合格圏内に入っているので不安はないそうです。

新鮮な気持ちで

人の役に立ちたいと思い介



介護福祉士を目指している三浦さんは、AO入試で入学しました。「10年以上ぶりに学生に戻り、新鮮な気持ちで学ぶことができています。昨年の5月に行われた田植え体験ツアーに参加しましたが、地域の方々と密に関わりながら勉強ができる学校だと思いました。地域交流は、色々な面で実践的な学びにつながっています」と笑顔で話します。



介護福祉学校で楽しそうに学ぶ3人にとって、ここはまさにセカンドキャリアを築くための理想的な環境です。最後に、「全国で唯一の町立校で、低学費です」とアピールしてくれました。

まちという名の家族

【問い合わせ】

子育て支援センター「スキップ」 ☎ 72-1280



がんばりすぎない子育て

家事に育児とにかく毎日忙しいママの生活。可愛いはずの我が子にイライラしたり、しんどい…と感じたりすることもあるはず。日々子育てに奮闘するママは、知らず知らずのうちに頑張りすぎてしまうものです。気持ちをリフレッシュする時間があるだけで、気持ちの切り替えができてまた頑張る力が湧いてくるのではないのでしょうか。

～子育て支援センター スキップに遊びに来たママに聞いてみました～ 育児イライラ解消法は？

子どもが昼寝、夜就寝後は家事をせず編み物をしています。無心になれるし、形に残るし、子どもが身に付けてくれるので、「一石三鳥」です！



かどわき 実樹さん・大和くん（1歳1カ月）

たまにしかできないけれど、夫に育児をお願いして、ゆっくり入浴、マッサージに行く。そして子育て支援センターでお話するのもリフレッシュです。



いしかわ 宏美さん・心陽ちゃん（6カ月）

あなたは何個がチェックが つきますか？

- ☐ 自由な時間が欲しい
- ☐ 夫ももっと育児・家事をしてほしい
- ☐ 人に頼むのが苦手
- ☐ 外出するのがおっくうだ
- ☐ 完璧主義だ
- ☐ イライラしてつらい
- ☐ しっかり睡眠がとれていない
- ☐ 食欲がない

3つ以上チェックがついたら、
リフレッシュが必要かも？

3つの対処法

・1人になれる時間をつくろう

子どもが小さいうちは、自分でも気がつかないうちに疲れが蓄積されてしまうこともあるので、頼れる人に頼って数時間でも1人になれる時間を作りましょう。こども園・保育園の一時預かりやファミリーサポートセンターはお子さんを安心して預けられますよ。

・手抜きをしよう

育児は毎日想定外の連続。予定通りに行かないのは当たり前です。家事や育児を多少サボってもOK。無理に頑張るより、心に余裕を持つことが大切です。

・人に話して楽になろう！

ひとりで悩んでいると頭の中でグルグルまわり、悩みが大きくなってしまいます。家族・友人・子育て支援センターの先生・保健師などに話すことで楽になることもありますよ。



セルフメディケーションははじめませんか？

セルフメディケーションとは、「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な不調は自分で手当すること」です。

日頃から健康を意識し、生活習慣の改善に取り組むなど、健康の維持や病気の予防・治療にあたり、軽度なケガや体調不良の際に市販薬（OTC 医薬品※）などを活用することもセルフメディケーションにあたります。疑問や不安があれば薬局の薬剤師など専門家へ相談しましょう。

※OTC医薬品…薬局やドラッグストアで買うことができる要指導医薬品・一般用医薬品

セルフメディケーションの効果

- 1 毎日の健康管理の習慣が身につく
- 2 医療や薬の知識が身につく
- 3 医療機関受診の時間と手間を減らすことができる
- 4 通院回数が減り、医療費の増加を防ぐことができる
- 5 セルフメディケーション税制で所得控除がうけられる



《セルフメディケーション税制とは》

スイッチOTC医薬品（要指導医薬品及び一般医薬品のうち、医療用から転用された医薬品）を年間で12,000円以上購入した際に、超えた金額は確定申告により所得控除を受けられるしくみです。控除上限額は88,000円となります。（同一生計家族の分も含む）

※対象となる方は、所得税や住民税を納めていて、町の特定健診やがん検診、定期健診、予防接種など健康の維持増進及び疾病予防の取り組みをされている方です。

集団健診のお知らせ

日 程：1月17日(土) 7:30～

場 所：しゃるる

申 込 先：住民保健課 健康推進グループ ☎ 73-2256

※健診項目などの詳細は5月号折込「保健サービスガイド」をご覧ください。

今年度最後の集団健診ですので、ぜひ受診ください！

※くりポ対象事業です。



インターネット
予約はこちら↓



◆1月の納税：国民健康保険税第7期・後期高齢者医療保険料第7期・介護保険料第7期の納期限は2月2日(月)です。
【問い合わせ】課税内容：税務課課税グループ ☎⑦7505 納税：税務課収納グループ ☎⑦7506

くらし・支援

福祉灯油（暖房費）助成

- ◆対象 令和7年度町民税非課税世帯で、次のいずれかに該当する世帯
・65歳以上の方のみの世帯
・児童扶養手当の受給世帯
・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方がいる世帯
※生活保護受給者世帯、施設入所者や長期入院者は対象外です。
- ◆支給額 12000円
- ◆申請に必要なもの 印鑑（自署の場合不要）、通帳、障がい者手帳（所持者のみ）
- ◆申請期限 3月17日(火)
※1月下旬に対象となる可能性のある方に案内を送付予定です。
- 【場所・問い合わせ】 福祉課 福祉・子育てグループ ☎⑦2222

冬道の交通事故防止

- 冬道は凍結や積雪で大変危険です。安全運転を心がけ、次の点にご注意ください。
- ・速度を落とし、車間距離を十分に取ることを心がけましょう。
 - ・急ハンドルや急ブレーキは避けましょう。雪道や凍結路面での急な操作はスリップの原因となり大変危険です。
 - ・交差点では、見通しが悪くなりがちですので、左右の安全確認を徹底してください。
 - ・悪天候時は無理せず、安全第一で運転しましょう。
 - ・万が一の事態に備え、防災グッズやスコップなどの準備も大切です。
- 【問い合わせ】 栗山警察署 ☎⑦0110
「詐欺電話がきたら#9110」

催し

図書館 出前おはなし会 申込受付中

栗山町図書館の職員が、町内の団体・施設へ読み聞かせに伺います。（無料）絵本のほか、手遊びやエプロンシアターも楽しめます。詳細については、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】 図書館 ☎⑦6055

「くりやまにほんごクラス そら」開講

栗山町に在住する外国人向けに、生活に必要な日本語をサポートする教室が開講しています。

- ◆日時 1月13日(火) 午後6時半～8時
- ◆場所 カルチャープラザ
- ◆申込方法 インスタグラムのDM（ダイレクトメール）でご連絡ください。

Instagram



@NIHONGOCCLASS_SORA

【問い合わせ】

代表 関谷 ☎090(3122)3857

開拓記念館 第3回特別展

町民の方からご寄贈いただいた、手塚治虫さんや長谷川町子さんといった昭和を代表する漫画家の初版本・貴重本を含む約200冊を展示します。懐かしき満載の貴重な作品をぜひご覧ください。

- ◆日時 1月14日(水)～2月23日(月) 午前10時～午後4時
- ◆場所 開拓記念館
- ◆料金 大人100円 小人50円
※町内小中学生は無料です。
- ◆休館日 月曜日、祝日の翌日（2月23日は開館）
- 【問い合わせ】 開拓記念館 ☎⑦6035

町民講座 「アート書道教室」

2026年の始まりに、あなたの目標や抱負を漢字一文字で表現しませんか？筆字が苦手な方も大歓迎！作品に押す名前の消しゴムハンコも手作りします。で、新年の抱負を形にするこの機会にぜひご参加ください！

- ◆日時 1月18日(日) 午前9時～午後2時
- ・午前の部（子ども・親子対象） 午前10時半～正午
- ※小学4年生以上は子どもみの参加も可
- ・午後の部（大人対象） 午後2時～3時半
- ◆場所 しゃるる
- ◆定員 各回15人（先着）
- ◆講師 書家尾形秋湖さん
- ◆料金 500円
- ◆持ち物 習字用の太筆・細筆（お持ちの方）、細めのカッター、作品持ち帰り用袋
- ◆申込方法 窓口受付・電話・二次元コード
- ◆申込期限 1月15日(木)

冬の里山遊び

スノーシュー探検、シマエナガを探そう！おやつタイム「里山カフェ」もお楽しみ！（荒天時中止）

- ◆日時 1月25日(日) 午前10時～午後12時半
- ◆場所 ハサンベツ里山入口集合
- ◆対象 小学3年生以上、大人も参加できます。
- ※保護者同伴で小学2年生以下も参加できます。
- ◆定員 15人
- ◆参加料 大人3000円 中学生以下2000円（おやつ・保険料込み）
- ◆持ち物 防寒着（特に足元）、帽子、手袋、飲み物

【問い合わせ】

NPPO法人雨煙別学校 ☎⑦1696

募集・試験・講習

危険物取扱者試験

- ◆試験日 3月8日(日)
- ◆試験場所・種類 札幌市 甲種（受験資格制限あり）、乙種（第1～6類）、丙種
- ◆願書受付期間 〇電子申請・書面申請 1月26日(月)～2月2日(月)

【申込先・問い合わせ】

南空知消防組合消防署 生活安全課

☎⑦0150

自衛官募集

(1)自衛官候補生採用試験

- ◆試験日 2月10日(火)・11日(祝)のうち指定する1日
- ◆年齢 18歳以上～33歳未満の方
- ◆申込期間 1月14日(水)～2月2日(月)
- (2)高等工科学学校生徒採用試験
- ◆第1次試験 1月24日(土)
- ◆第2次試験 2月14日(土)
- ◆年齢 15歳以上～17歳未満（男子）
- ◆申込期限 1月15日(木)

【問い合わせ】

札幌地方協力本部 恵庭地域事務所 ☎0123(34)5438

相談

無料法律相談

- 札幌弁護士会所属事務所による法律相談を行います。
- ◆日時（一人約30分程度） 1月16日(金)、30日(金) 午後1時～4時
 - ◆場所 しゃるる
 - ◆定員（予約制）6人
 - 【申込先・問い合わせ】 社会福祉協議会 ☎⑦1322
- 行政相談
- 行政相談委員が、行政への苦情や要望などの相談をお受けします。
- ※行政相談委員とは、総務大臣から委嘱を受けた民間有識者です。
- ◆日時 1月20日(火)・3月17日(火) 午後1時～3時
 - ◆場所 しゃるる
 - ◆相談員 岡山美智子さん
 - ◆料金 無料
 - 【問い合わせ】 総務課 広報・防災グループ ☎⑦7501

出初めはしごのり 出初め式

日時：1月6日(火)

出初めはしごのり 9:00～

- 9:00～ 松原産業前 (餅まき・木遣り)
- 9:15～ 元中西外科医院跡地 (餅まき・木遣り)
- 9:30～ 三勝前
- 9:40～ K.KITANO・元岡嶋商店前 (餅まき・木遣り)
- 10:00～ 元2区駐車場
- 10:15～ ストアーやまかね東側 (餅まき・木遣り)
- 10:30～ 山崎建設前・石田鉄工所前
- 11:00～ 役場前 (餅まき・木遣り)
- 11:30～ 栗山いちい認定こども園前
※時間は前後する場合があります。

出初め式 13:00～

- 【行進】 栗山消防団庁舎前～駅前通り
- 【式典】 カルチャープラザ

【問い合わせ】 消防署 ☎ 72-0150

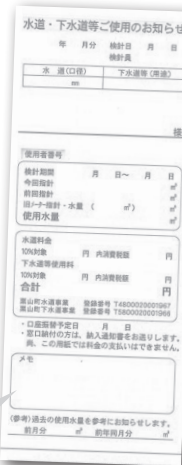
「水道・下水道等ご使用のお知らせ」 を確認しましょう！

毎月お届けしている検針票には、使用水量・料金、水量の増大・減少、漏水の疑いがある場合に**町からののお知らせ**が書かれています。

トラブルの早期発見に繋がります。毎月ご確認ください。

CHECK!
町からののお知らせ

水道トラブル
早期発見のきっかけに！



【問い合わせ】 上下水道課 ☎ 73-7514

北方領土返還の早期実現を

2月7日は

北方領土の日

1月21日(水)～
2月20日(金)まで、役場旧庁舎ロビーに署名コーナーを設置します。

【問い合わせ】 総務課総務グループ ☎ 72-1111

締切迫る！中小企業等資格取得支援事業

従業員の資格・免許の取得促進に取り組む事業者に対し、取得費用の一部を補助します。

【対象】 町内に事業所を有し1人以上の従業員を雇用する法人または個人事業主

【要件】 ◇町税などに滞納が無いこと

◇資格・免許取得費用の全額を事業者が負担していること

◇従業員は事業者が直接雇用し、町内の事業所で勤務する正社員であること

◇補助を受けた後も町内で事業を継続し、資格を取得した従業員を町内の事業所で継続して雇用する意思があること

【対象資格・免許】 事業者が営む事業に直接必要と認められる国家資格、公的資格、民間資格

※令和7年2月1日から令和8年1月31日までに取得し、支払いが完了するもの

【対象経費】 講座・研修等の受講料、受験料、資格等の登録料

【補助額】 1事業者につき10万円上限(下限1万円)

【補助率】 対象経費の1/2

【申請期限】 令和8年2月2日(月)

その他詳細、申し込みに必要な書類などは、町ホームページをご確認ください。

免許、資格
取得を応援!



詳細はこちら

【問い合わせ】 商工観光課商工・労働グループ ☎ 73-7516

1/6 (火)
受付開始

さらさらレッドをもっと身近な食卓へ

栗山町で「さらさらレッド」の生産が始まってから20年。この節目を記念し、開発者によるセミナーと、さらさらレッドを使った料理教室を開催します。

■日時 1月21日(水) 13:30～15:30 (主催：さらさらレッド生産組合)

13:30～ セミナー「栗山町から世界へ発信！さらさらレッド」

講師 株式会社植物育種研究所 農学博士 岡本 大作さん

※申込不要、定員なし

14:00～ 料理教室(家庭のできるメニュー3品)

講師 くりやまアンドアム シェフ 大喜多 幸治さん

■場所 栗山煉瓦創庫くりふと

■対象 どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

■定員・料金 料理教室のみ15人(先着)、無料

■持ち物 エプロン(料理教室参加の方)

【申込先・問い合わせ】

株式会社植物育種研究所 ☎ 72-5680 FAX 76-9191

※電話かFAXで氏名と連絡先をお伝えください。



農学博士 岡本 大作さん



シェフ 大喜多 幸治さん

南恵庭駐屯地 モニター募集！

駐屯地内外での訓練見学やイベントに参加し、ご意見をいただけるモニターを募集します。

◆募集期間 1月13日(火)～2月16日(月)

※採用者にのみ3月6日(金)までにお電話にてご連絡します。

◆対象

- ・4月1日(水)～令和9年3月31日(水)までの間に訓練や行事に参加できる方
- ・防衛問題や自衛隊に興味がある方

【申込先・問い合わせ】 第3施設団本部第1科広報班 ☎ 32-3101 (内線261・204)

知ってますか
「学生納付特例制度」

国 民 年 金

20歳以上60歳未満の方は、国民年金に加入することが義務付けられており、20歳になった方には、日本年金機構から国民年金に加入したことをお知らせします。国民年金は、将来の年金に加え、病気や事故で障がいが残ったときに受け取ることができる障害年金、加入者が死亡した場合に遺族が受け取ることができる遺族年金があります。

保険料の未納があるとこれらの年金を受給できなくなる場合がありますが、学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な方に支払いを猶予する制度があります。

学生納付特例制度

大学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、特別支援学校、専修学校などに在学する方で所得が一定額以下の方が対象です。



▲詳細はこちら

納付猶予制度

学生でない50歳未満の方で、本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

※上記の猶予を受けた期間の保険料については、後から納付(追納)することができます。

【問い合わせ】 住民保健課国保グループ ☎ 73-7508

高齢者带状疱疹の予防接種はお済みですか？ 接種期限 3月31日(火)

带状疱疹ワクチン接種費用の一部助成を行っています。(対象者へ令和7年5月案内済)
4月以降は全額自己負担となりますので、接種を検討中の方は早めにお済ませください。

【対象】・年度内に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる方
・100歳以上の方

※带状疱疹のワクチンは2種類あります。組換えワクチンを接種する場合は2カ月以上の間隔をあけて2回接種する必要があるため、1回目を遅くとも1月中に接種してください。

【問い合わせ】住民保健課 健康推進グループ ☎73-2256

緊急告知 FM ラジオ無償配付中！

全世帯を対象に防災ラジオを無償で配付（貸与）しています。
お電話一本でご自宅へお届けします。

■お知らせ内容

「アラートから発信する「緊急地震速報」「気象等の特別警報」「弾道ミサイル情報」や避難に関する情報など緊急性の高い情報をお知らせします。

【問い合わせ】総務課広報・防災グループ ☎73-7501



行政情報番組 週刊ラジオ広報くりやま

週替わりで町職員が出演し、最新情報をパーソナリティとの対話形式でお届けします。

毎週月・水・金曜日 11:30～(15分間)
※水・金曜日は再放送です。



過去の放送を配信中！

栗山町役場からのお知らせ

町内のイベント情報や暮らしに係る啓発などを5分にまとめたお知らせコーナーを放送しています。
毎週月～金曜日(5分間) ※②③は再放送です。

①朝7:30～②昼12:30～③夕方17:30～

学校情報番組 スクラジ！くりやま

町内の児童生徒・学生の皆さんが週替わりで番組を担当するラジオ番組です。リアルな栗っ子たちの声をぜひお聴きください。

放送日

月・木曜日 18:30～19:00
日曜日 14:30～15:00
※木・日曜日は再放送です。

今後の放送予定

・5、8、11日(栗山高)
・12、15、18日(栗山中)
・19、22、25日(継立小)
・26、29、2月1日(介護福祉学校)



過去の放送を配信中！

年末年始の番組放送のお知らせ

12/31

放送時間の変更

放送時間を変更し「栗山町役場からのお知らせ」を放送します。

【時間】①8:00～ ②11:00～
③13:00～④17:00～

※「週刊ラジオ広報くりやま」はお休みです。

1/1～4

新春スペシャル★

元旦から4日連続で「ラジオ広報くりやま(佐々木学町長出演・新年のご挨拶)」「栗山町役場からのお知らせ」を放送します。

【時間】①8:00～8:20 ②11:00～11:20 ③13:00～13:20
④17:00～17:20 ※1月2～4日は再放送です。



【問い合わせ】商工観光課観光・賑わい推進グループ ☎76-7787

1月6日(火)9:00から受付！

第3期 スポーツセンター教室

- ◆定員 各教室 25人
- ◆受講料 1,000円(任意保険は1,850円)
- ◆申込方法 申込用紙と受講料をスポーツセンターに提出(印鑑必須)
- ◆問い合わせ スポーツセンター ☎72-6161

バランスボールピラティス

ヨガと太極拳の要素を合わせた身体に優しいピラティス教室です。

【日時】1月13日(火)～3月17日(火)
毎週火曜日
13:30～14:30

健康ストレッチヨガ

ストレッチに簡単なヨガを取り入れた内容です。開講日時は月によって変わりますので、毎月ご確認ください。

【日時】1月13日(火)、20日(火)
11:00～12:30

ソフトエアロビクス

基本的なステップやコンビネーションなど爽快地動くタイプの教室です。

【日時】1月15日(木)～2月26日(木)
毎週木曜日
13:00～14:00

すこやかストレッチ

健康増進のためのストレッチで、体力に自信のない方におすすめです。

【日時】1月16日(金)～3月27日(金)
毎週金曜日
10:00～11:00

ピラティス教室(夜間の部)

女性限定

身体全体のバランスを整え、改善しながら鍛えるローインパクトなエクササイズです。

【日時】毎月第2、4木曜日
※1月は8日、22日のみ実施
19:00～20:30

南空知消費生活 相談室 です！

相談室の専用電話ができました！

☎73-7516 ☎76-9550

注意！

今月のテーマ「固定電話の国際電話は着信拒否ができます」

国際電話を利用した詐欺が多発しています。携帯電話では画面に「+」マークが表示されるため国際電話だと識別できますが、表示機能のない固定電話ではそれが判断できません。国際電話を使わない方は詐欺被害防止のため、国際電話の着信拒否設定をおすすめします。



POINT！

無料で発信・着信の拒否設定ができます

下記の番号へお電話いただくことで、国際電話の発信・着信を無料で拒否できます。ぜひご活用ください。

国際電話不取扱受付センター ☎0120-210-364

【相談日】

毎週 月～金曜日(祝日除く) 8:30～17:15(商工観光課内 ☎76-9550)
※上記の曜日以外の相談は、消費者ホットライン「☎188(いやや)」へ

戸籍のまど

Kuriyama town

12月15日届出分まで

おめでた (敬称略)

住所	氏名	月日	保護者名
中央4	佐々木尊琉 ^{たける}	11/17	大知・詢奈
朝日4	棚田 琉夢 ^{りあむ}	11/28	隼斗・璃渚
朝日4	元由ひなた	12/3	啓太・麻葵

おくやみ (敬称略)

住所	氏名	年齢	月日	世帯主
角 田	眞田 直子	95	11/16	本人
錦 3	宮野 保子	89	11/22	浩美
桜丘1	菊地恵美子	94	11/27	本人
円 山	大平フジ子	102	12/7	本人
角 田	武岡美智子	79	12/8	高司
継 立	谷川トヨ子	89	12/15	本人

広報くりやま 有料広告募集中！

町民サービスの向上や地域経済の活性化を図るため、町の資産を広報媒体として活用し、広告を掲載する民間事業者などを下記のとおり募集しています。皆さんの会社やお店のPRをしませんか？

◆掲載料 (月) 1種 (54mm×90mm) 15,000円
2種 (54mm×180mm) 30,000円

◆申込方法 申込書と広告データを添えて申込みください。

◆掲載の決定 申込書提出後、内容を審査し、掲載可否を決定します。
※詳細や申込書については町ホームページをご覧ください。⇒

【問い合わせ】 総務課広報・防災グループ ☎ 73-7501



▼継立小学校で行われた、しめ縄づくりを取材しました。子どもたちが育てた稲わらを使い、大人と協力し真剣に作業する姿は、見ていてとても頼もしく、温かい気持ちになりました。このしめ縄が、きつと良い年を迎える願いを叶えてくれること、願います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。(河津)

▼あけましておめでとうございます。今月号から学び隊の担当になりました。自分から取材をして文章を書くというのが、ほぼ初めてだったので難しかったです。これから取材を重ねて、文章力をつけていきたいと思っています。今年も、取材を通して皆さんにたくさん関わられることを楽しみにしています。(上田)

▼2026年は午年(うまどし)。午年は、エネルギーと行動力が高まる年と言われているそうです。飛躍する、活力がみなぎるなど、ポジティブな意味も込められているんだとか。私は、自分では行動力がある方だと思っていますので、新しいことに挑戦しようかと思っています。皆さんが何事も『ウマク』いく『年』になりますよう。(小野寺)

編集担当のひまわり

人のうごき

※11月30日現在、()内は前月比です。

人 口	10,508人	(-25)
男	4,932人	(-9)
女	5,576人	(-16)
世帯数	5,674世帯	(-19)

ご厚意

町へ	
金 品 (教育寄附)	そらち南農業協同組合 (中央3)
	吉田 礼子さん (中央3)
物品 (教育寄附)	JA そらち南減農薬米生産組合 (中央3)
	JA そらち南ゆめぴりか生産組合 (中央3)

広告

あなたの悩みに
コタエを
出します

面談
電話
相談予約
ダイヤル

完全無料
0126-33-8373
平日 10:00~16:00(12:00~13:00を除く)

気軽に
電話で相談

ハロー弁護士相談 月~金曜日10:00~16:00(祝日・年末年始は除く)
☎011-281-8686 1回15分
相談無料

※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

札幌弁護士会 南空知法律相談センター

こちら町長室

Vol.91



【行事】



12月議会定例会議で3期目挑戦を表明



東京商工会議所の栗山物産会で特産品PR



栗山町内連合会との「町長のふれあい訪問」懇談会

地区建設運送事業協同組合



除排雪業務安全大会



栗山消防団指令車 (松原号) 納車式



継立健康フェスティバル



国営農用地再編整備事業説明会



民生委員児童委員委嘱状交付式・退任委員感謝状伝達式

成長・飛躍を遂げる一年に！

町民の皆さん、新年あけましておめでとうございます。

冬の寒さが一段と厳しい頃となりましたが、健やかに新年をお迎えのことと思います。

多くの町民皆さんの力強いご支援を賜り、2期目の町政を担わせていただき、早や3年9カ月が経過し、任期も残すところ3カ月となりました。

このような中、先月開催された議会定例会議において、3期目に挑戦することを表明させていただきました。

町長就任時に掲げた公約の推進や先送りのできない町政課題を解決へと導くことはもちろんですが、加速化する人口減少・少子高齢化への対応をはじめ、町内小中学校の適正配置、減便・廃線が続く地域公共交通の確保、持続可能な除排雪体制の確立、雇用の場の確保に向けた企業誘致の推進、栗山赤十字病院を核とした医療供給体制の構築など、新たな町政課題にも、しっかりと取り組む決意でありますので、町民の皆さんには、引き続きのご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

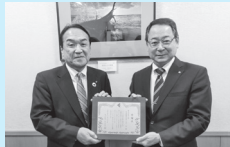
さて、今年の干支は「丙午(ひのえ・うま)」です。「丙」は、十干の3番目で「成長著しい生命力に溢れた状態」、また「午」は、十二支の7番目で「陽気の発揚・灼熱の状態」を意味することから、「丙午」は、膨大なエネルギーが巡る最強パワーの年と言われています。

今年は、干支の「丙午」が示すように、持てる全ての英知を結集し、さらなる成長・飛躍を遂げる一年になりますことを念願しています。

【来客】



日本共産党栗山町委員会より政策要望



株式会社中山組の中山茂代表取締役社長



栗山青年会議所の佐々木進一新理事長、記虎大樹新専務理事



ボクシングのアジアユース大会に出場された亀森茉莉さん



栗山商工会議所より令和8年度商工振興施策要望



町政功労者表彰を受賞された山本光子さん



JAそらち南より学校給食米寄贈



ゆめぴりか生産組合・減農薬米生産組合より学校給食米寄贈

佐々木町長の動静は、町長の Facebook で、ほぼ毎日、町長自らが投稿していますので、こちらをご覧ください！



今、本町でも、これまで進めてきた取組の一つひとつが、ようやく実を結びつつあります。

長年の懸案でありました「栗山赤十字病院」の建替工事が完了し、昨年11月より新病院での診察が始まり、今後、解体工事や外構工事等を行い、本年10月にはグランドオープンを迎えます。

また、本年1月より、南部地区における「巡回診療」がスタートするなど、栗山赤十字病院を医療拠点とし、町内の医療機関と連携しながら、全町的な医療供給体制の充実を図ってまいります。

また、商店街のカード会が実施している「くりやまネイボジボカード事業」に合わせ、行政サービスの効果的・効率的な展開に加え、町政への町民参加を促す「行政ポイント事業」をスタートしたところですが、対象事業の拡大など適宜見直しを行い、商店街の活性化と経済の地域内循環を図ってまいります。

現在、本町には様々な町政課題が山積していますが、これら課題の解決や町の将来像「みんなが元気なまち」の実現に向け、私の持てる力の限りを尽くし、職員と一丸となって、町政を進めてまいります。

これからも、この「町長コラム」を通して、私の町長としての活動や旬なまちの話題などを発信してまいります。

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

栗山町長 佐々木 学

【今月の主な動向】※変更の場合もあります。

1月1日(木)	栗山天満宮受験合格祈願祭
1月6日(火)	新年仕事始め・職員訓示 令和8年栗山消防団出初式
1月7日(水)	令和8年栗山地区新年交礼会
1月7日(水)~1月8日(木)	官公庁新年挨拶回り
1月8日(木)	栗山青年会議所新年交礼会
1月9日(金)	交通安全観閲式・祈願祭 栗山消費者協会新年総会 JAそらち南農協青年部総会 栗山町交通安全指導員部新年交礼会
1月11日(日)	令和8年栗山町はたちのつどい
1月14日(水)	栗山地区連合会旗開き
1月15日(木)	空知町村会第2回臨時総会
1月19日(月)	防火防災に関する作文コンクール表彰伝達式
1月20日(火)	栗山小学校6年生総合学習によるまちづくり提案報告
1月21日(水)	手づくり郷土賞(国土交通大臣表彰)伝達式
1月22日(木)~1月30日(金)	令和8年度予算町長査定
1月23日(金)	北海道消防協会空知地方支部総会懇談会
1月24日(土)	町長後援会新春交礼会
1月27日(火)	栗山ロータリークラブ町長卓話 小林酒造新蔵竣工式
1月28日(水)	栗山工業団地企業協議会新年会
1月29日(木)	農業委員会新春懇談会



令和8年の幕開け! 12月に町内で行われた親子餅つき、書道教室、下の句かるたの練習風景をご紹介します。日本の伝統文化に親しみ、地域で交流を育む姿がありました。本年が、皆さまにとって笑顔いっぱいの素敵な一年となりますように!



新春、未来へ駆ける!

広報アンケート 町ホームページ



[発行] 栗山町 [編集] 総務課

〒069-1512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地

☎ 0123-72-1111 FAX 0123-72-3179

[印刷] 山東印刷株式会社

☎ <https://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/>

✉ kouhoubousai-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

■「広報くりやま3月号」の原稿締切は1月30日(金)まで

■提出先: 総務課広報・防災グループ ☎ 73-7501(直通)